①自己紹介

■氏　名　：　坂江 隆太

■着任日　：　2022年 12月

■活動テーマ　：1)関係人口増加･移住定住促進

三原に関わる人、住む人を増やす

2）三原での独立･開業の準備

■これまでの職歴　：

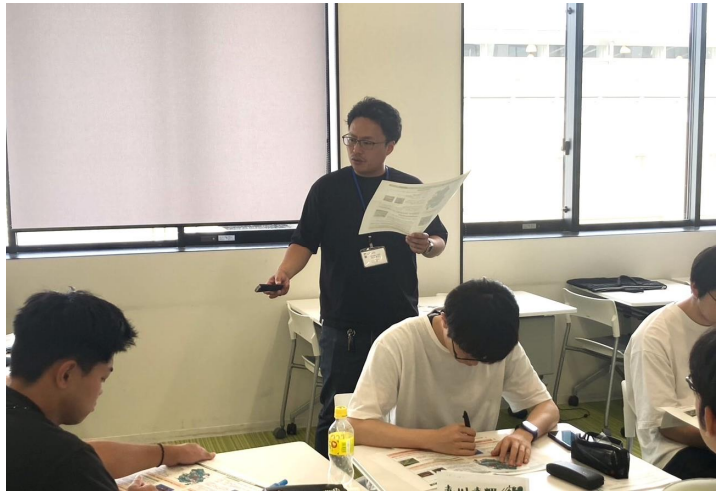
･商社で営業職 6年(輸出入･事業投資)

･官庁で公共施設整備分野の企画職 2年

②これまでの活動(着任から現在まで)

※主に 1)関係人口増加・移住定住促進

・・・市の実施する移住施策や、まちづくり三原の事業に関する企画・実施などの活動



1. 移住定住・関係人口に関する活動

移住関連企画・サポート
都市人材関わりしろ創出企画　など

2. 派生する活動

本町地区の空き家活用事業(まちづくり三原)
観光・アミューズメント事業創出検討
その他、市の他部署との連携事業検討　など

②これまでの活動(着任から現在まで)続き1

三原市
MIHARA

3. その他

・・・空き家活用事業　**空き家活用体験会「イチカラワークショップ」**

【課題】地域の空き家の増加と、流通の促進

➡空き家活用やお店づくりに使えるスキルを学ぶワークショップの実施

空き家活用ワークショップ(R6年度 1/18、26実施)

②これまでの活動(着任から現在まで)続き2

三原市
MIHARA

3. その他
・・・空き家活用事業　**空き家活用×創業事業「第2回 イチカラマルシェ」**

【課題】地域の空き家の増加と、新たに挑戦するまちの担い手の確保
➡空き家を活用した創業・移住の環境・機運づくりを通じた、行政・地域団体との連携

空き家創業マルシェ(R6年度 2/7～9実施)

③三原市地域おこし協力隊として挑戦したいこと

■挑戦したいこと（任期後のキャリアイメージ）

※主に 2）三原での独立・開業の準備

・おもしろい仕事づくり
（・・・若い人が魅力を感じプライドを持って働ける場）

・地域商社の設立
（・・・①有形・無形の地域由来商品の開発・販売　②公共連携業務の企画・実施
③空き家等の利活用・エリアマネジメント）

地域商社＝「地域で地域産品のマーケティングを担う地域発の主体・プロジェクト」

③三原市地域おこし協力隊として挑戦したいこと（続き）

【今年度中に地域商社事業体を設立予定】

地域商社
（一般社団法人）

- 地域商品・サービス開発
- 公共施設運営
- 空き家再生・管理・賃貸

代表理事：坂江

社員総会
商社事業パートナー
（建築、デザイン、
デジタル etc.）

価値創出部門
- **有形商品開発・販売**
- **無形サービス開発・販売**
- **直営店舗運営**

公共部門
- 公共連携業務受託
- 視察来訪対応
- 公共施設運営

不動産部門
- **空き家再生・管理・賃貸**
- エリアマネジメント
- **空き家活用**・創業コンサル

③三原市地域おこし協力隊として挑戦したいこと(続き2)

価値創出部門

- **有形商品開発・販売**
- **無形サービス開発・販売**
- **直営店舗運営**

価値創出部門「おもしろい仕事」の例として・・・

【地域の魅力感じるプロダクトを開発・販売する**「地域産品ギャラリー」**】

×

③三原市地域おこし協力隊として挑戦したいこと(続き3)

不動産部門

- **空き家再生・管理・賃貸**
- エリアマネジメント
- **空き家活用**・創業コンサル

不動産部門「おもしろい仕事」の例として・・・

【三原発全国へ、まだ世界にない**「古民家アミューズメントカジノ」**】

×

④２０２５年３月に向けてのチャレンジ宣言

次回活動報告会(2025年3月)に向けてチャレンジ宣言

「　地域商社事業の実施体制・事業実績づくり　」

その為に、この半年間で以下のアクションを実施します。

1)アクションプラン:　地域商社 事業体の設立　（R6年度中）

2)アクションプラン:　地域商社事業の実績づくり

①空き家関連事業

➡空き家活用モデルおよび今後の事業拠点として対象1件の利活用着手

➡公共との連携業務についてR7年度事業開始に向けて調整

②無形サービス開発･販売

➡後継ぎ移住企画等の独自企画を1件以上実施

③地域由来商品の開発･販売　➡企画の検討着手

⑤2024年10月～活動報告(成果と課題)

2025年3月に向けてチャレンジ宣言

「　地域商社事業の実施体制・事業実績づくり　」

→【半年間の活動振り返り ：　50%】

この半年間のアクションを振り返ります。

1)アクションプラン：　地域商社 事業体の設立　（R6年度前半）
→個別振り返り：　取組中(R7.3月中目途)

2)アクションプラン：　地域商社事業の実績づくり

①空き家関連事業
→個別振り返り：　・空き家物件の活用に向け協議中(R7.3月中目途)
・公共との連携業務について継続協議中

②無形サービス開発・販売
→個別振り返り：後継ぎ移住企画の進め方について関係者と協議中。

③地域由来商品の開発・販売
→個別振り返り：未実施。

⑤-1）2024年10月～活動報告（成果と課題）

1）アクションプラン：地域商社 事業体の設立 （R6年度中）

→個別振り返り【60%】：調整中。令和7年3月中を予定。

内容については ③三原市地域おこし協力隊として挑戦したいこと（続き） 記載の通り。

⑤-2)2024年10月～活動報告(成果と課題)

2)アクションプラン:

①空き家関連事業

・空き家活用モデルおよび今後の事業拠点として対象1件の利活用着手

→個別振り返り【60%】:市内物件の活用について協議中。令和7年3月中に調整予定。

・公共との連携業務についてR7年度事業開始に向けて調整

→個別振り返り【30%】:来年度以降の開始に向けて協議中。

②無形サービス開発・販売

・後継ぎ移住企画等の独自企画を1件以上実施

→個別振り返り【60%】:連携中。具体案件の掘り出しが必要。

③地域由来商品の開発・販売

・企画の検討着手

→個別振り返り【0%】:不動産業の開業準備等のため優先度が低くなり、未着手。

⑥次回(2025年9月予定)個別報告会に向けて

次回活動報告会（２０２５年９月）に向けてチャレンジ宣言

「　地域商社事業の実施体制・事業実績づくり　」

⑦次回(2025年9月予定)活動報告会に向けて

次回活動報告会(2025年9月)に向けてチャレンジ宣言

「　地域商社事業の実施体制・事業実績づくり　」

その為に、この半年間で以下のアクションを実施します。

1)アクションプラン：地域商社事業(地域産品開発・販売、不動産業など地域資源活用)の開業準備

2)アクションプラン：関連会社事業(アミューズメント事業)の開業準備

3)アクションプランまちづくり三原関連事業の着手

①空き家関連事業

➡空き家活用ワークショップ(関係人口関連・助成事業)の推進

➡公共との連携業務についてR7年度以降の事業開始に向けて調整